20xx年x月x日

〇〇株式会社御中

一般社団法人 日本骨髄腫学会

理事長　安倍　正博

【日本骨髄腫学会 賛助会員ご入会のお願い】

謹啓　陽春の候、貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本骨髄腫学会は、多発性骨髄腫およびその類縁疾患に対する診療・研究の向上を使命として、本学会の前身である日本骨髄腫研究会が1976年に発足して以来、わが国を牽引して参りました。

骨髄腫の治療パラダイムは新規薬の登場により急速に変化していますが、本学会は、この大きな潮流の中で患者様が国内のどこに住んでいても、適切な診療・治療が受けられるよう、患者会や企業、行政などと連携し、最新の情報、メッセージを発し、診療現場の医療従事者の活動を積極的に支援したいと考えております。

現在、本学会が学術団体としてさらに大きく飛躍するために、教育委員会、国際委員会やダイバーシティ推進委員会など委員会を拡充し、若手、女性の積極的な登用やグローバル化など様々な改革を進めております。具体的には、若手によるシンポジウムや教育セミナーなどの企画、グローバルレベルの研究と診療の推進のための研究助成制度、基礎研究だけでなく臨床医の活動を奨励する顕彰制度や、会員の海外学会への派遣奨励制度や海外からの演者の招聘や海外からの学会参加者増加のためのトラベルグラント制度など国際化に向けた取り組みを計画しております。また、広報・啓蒙活動の充実や会員へのサービス向上ために、学会ホームページの刷新や欧文誌IJMの閲覧環境の整備・向上にも積極的に取り組んでおります。

本学会は、このような活動を通し常に新たな目標に挑戦し、多発性骨髄腫およびその類縁疾患に対する診療・研究の向上のために更なる飛躍を遂げなければならないと考えております。そのためには関係企業の皆様方のお力添えが不可欠となって参ります。つきましては、本学会の活動の趣旨をご賢察の上、是非とも多面的なご協力・ご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具